

平成25年9月6日  
独立行政法人農畜産業振興機構

肉用牛肥育経営安定特別対策事業（新マルキン事業）の  
補填金単価（平成25年7月分）について

平成25年7月に販売された交付対象牛に適用する肉用牛肥育経営安定特別対策事業実施要綱（平成25年4月1日付け24農畜機第5478号）第6の補填金単価については、下記のとおりです。

記

全国

肉専用種 (地域算定県を除く)	交雑種	乳用種
—	65,400円	43,200円

地域算定県（肉専用種）※

<a href="#">広島県</a>	<a href="#">福岡県</a>	<a href="#">佐賀県</a>	<a href="#">長崎県</a>	<a href="#">熊本県</a>	<a href="#">鹿児島県</a>
2,700円	—	—	—	—	9,600円

※ 各県の算定結果です。

注1：牛肉・稲わらからの暫定規制値等を超えるセシウム検出に関する緊急対応策のうち肥育経営の支援対策（特例措置）として、肉用牛肥育経営安定特別対策事業の平成23年度第2四半期以降の補填金について、月毎に支払う方式としています。

注2：補填金交付額に見合う財源が不足する場合等、上記補填金単価を減額することがあります。

注3：生産コストには物財費及び労働費等に加え、平成25年7月分よりと畜経費を算入しています。

肉用牛肥育経営安定特別対策事業実施要綱（抜粋）  
第6の9の（4）のイ  
県団体は、肥育安定基金の安定的な運用のために必要がある場合は、理事長の承認を受けて、補填金単価を減額することができるものとする。

連絡先

畜産経営対策部 肉用牛肥育経営課  
担当：高城、青木  
電話：03-3583-8623

平成25年度 新マルキン事業補填金算定基礎 (肉専用種)  
【平成25年7月】

区分	全国 (地域算定県を除く)	地域算定県				
		広島県	福岡県	佐賀県	長崎県	熊本県
粗収益	929,730	905,436	911,172	907,898	940,358	864,390
生産コスト	882,754	908,857	904,834	891,095	893,536	856,337
差額	46,976	△ 3,421	6,338	16,803	46,822	7,553
補填金単価	—	2,700	—	—	—	—
注：100円未満切り捨て						
粗収益	929,730	905,436	911,172	907,898	940,358	864,390
主産物価 ①= a × b	918,632	894,338	900,074	896,800	929,260	853,292
枝肉市場価格 (円/kg) a	1,898	1,871	1,883	1,888	1,916	1,841
枝肉重量 (kg) b	484	478	478	475	485	473
副産物価 ②	11,098	—	—	—	—	—
生産コスト (B) = ⑤ + ⑥ + ⑦ + ⑧	882,754	908,857	904,834	891,095	893,536	856,337
物財費 ③	788,425	799,647	798,295	800,158	800,356	758,552
もと畜費	421,747	432,969	431,617	433,480	433,678	391,874
飼料費	291,997	—	—	—	—	—
流通飼料費	289,741	—	—	—	—	—
養類	14,172	—	—	—	—	—
とうもろこし	17,593	—	—	—	—	—
ふすま	13,224	—	—	—	—	—
かす類	9,016	—	—	—	—	—
配合飼料	198,886	—	—	—	—	—
稲わら	20,255	—	—	—	—	—
その他	16,595	—	—	—	—	—
牧草・放牧・採草費	2,256	—	—	—	—	—
敷料費	13,800	—	—	—	—	—
光熱水料及び動力費	11,086	—	—	—	—	—
その他の諸材料費	370	—	—	—	—	—
獣医師料及び医薬品費	7,729	—	—	—	—	—
賃借料及び材料金	4,165	—	—	—	—	—
物件税及び公課諸負担	5,571	—	—	—	—	—
建物費	15,451	—	—	—	—	—
自動車費	6,202	—	—	—	—	—
農機具費	8,664	—	—	—	—	—
生産管理費	1,643	—	—	—	—	—
労働費 ④	71,497	86,378	83,707	68,105	70,348	75,453
家族	66,989	81,870	79,199	63,597	65,840	70,945
費用合計 ⑤ = ③ + ④	859,922	886,025	882,002	868,263	870,704	834,005
支払利子 ⑥	11,690	—	—	—	—	—
支払地代 ⑦	441	—	—	—	—	—
と畜経費 ⑧	10,701	—	—	—	—	—
自己資本利子	8,909	—	—	—	—	—
自作地代	2,660	—	—	—	—	—
参考						

(注) 平成25年4月から、全国算定から地域算定に用いたデータを除外して算定。

## 平成25年度 新マルキン事業補填金算定基礎(交雑種・乳用種)

【平成25年7月】

区 分	交雑種	乳用種
粗収益 (A)	560,881	341,769
生産コスト (B)	642,688	395,784
差額 (C) = (A) - (B)	△ 81,807	△ 54,015
補填金単価	65,400	43,200

注：100円未満切り捨て

粗収益 (A) = ① + ②	560,881	341,769
主産物価格 ① = a × b	555,054	336,362
枝肉市場価格 (円/kg) a	1,171	761
枝肉重量 (kg) b	474	442
副産物価格 ②	5,827	5,407
生産コスト (B) = ⑤ + ⑥ + ⑦ + ⑧	642,688	395,784
物財費 ③	586,025	359,417
もと畜費	239,251	81,363
飼料費	295,027	233,514
流通飼料費	293,524	232,135
麦類	2,597	939
とうもろこし	1,694	1,150
ふすま	1,443	1,266
かす類	7,106	5,374
配合飼料	248,912	202,784
稲わら	10,192	10,699
その他	21,580	9,923
牧草・放牧・採草費	1,503	1,379
敷料費	9,270	8,835
光熱水料及び動力費	8,324	6,800
その他の諸材料費	259	519
獣医師料及び医薬品費	3,859	3,605
賃借料及び料金	2,769	2,864
物件税及び公課諸負担	2,988	2,244
建物費	13,503	11,672
自動車費	3,198	2,038
農機具費	6,595	5,398
生産管理費	982	565
労働費 ④	41,359	25,611
家族	37,676	21,542
費用合計 ⑤ = ③ + ④	627,384	385,028
支払利子 ⑥	4,994	1,777
支払地代 ⑦	113	171
と畜経費 ⑧	10,197	8,808
参考		
自己資本利子	8,174	5,701
自作地地代	1,763	877

(参考3)

主産物価格の内訳  
【平成25年7月】

品種区分	枝肉取引区分	平均枝肉価格 (円/kg)	平均枝肉重量 (kg/頭)
肉専用種	28市場	1,873	488
	相対取引等	1,962	473
	計	1,898	484
交雑種	28市場	1,172	476
	相対取引等	1,169	470
	計	1,171	474
乳用種	28市場	776	453
	相対取引等	759	438
	計	761	442

注1 28市場とは、中央卸売市場10市場と指定市場18市場での取引から、地域算定に用いたデータを除外して算定。

注2 相対取引等とは、次の道県における食肉センター等での取引である。

【肉専用種】

北海道、岩手県、秋田県、山形県、福島県、神奈川県、新潟県、岐阜県、滋賀県、奈良県、山口県、徳島県、香川県、愛媛県、高知県、大分県、宮崎県、沖縄県

\* 宮崎県での取引については、(公社)宮崎県畜産協会により公表されている。

【交雑種】

北海道、岩手県、秋田県、山形県、福島県、千葉県、神奈川県、新潟県、滋賀県、奈良県、山口県、徳島県、香川県、愛媛県、福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、鹿児島県

【乳用種】

北海道、青森県、岩手県、秋田県、山形県、福島県、千葉県、神奈川県、新潟県、滋賀県、奈良県、鳥取県、山口県、徳島県、香川県、愛媛県、福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、鹿児島県